

(別記様式第7号)

## BELSに係る評価申請書

(第一面)

2020年 1月 15日

株式会社西日本住宅評価センター 殿

申請者の氏名又は名称 西日本 住太郎

代表者の氏名

西  
印  
本

BELSに係る評価の申請をします。この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

※受付欄	※料金欄
年 月 日	
第 号	
申請受理者印	

## &lt;評価機関からのお願い&gt;

BELSに係る評価申請の内容について、個人や個別の建築物が特定されない統計情報として、国土交通省に提供することがございますので、あらかじめご了承のほどお願い申し上げます。

また、BELS評価書取得物件は、申請書・評価書に記載されている項目について、(一社)住宅性能評価・表示協会ホームページにて、BELS事例紹介として評価結果等の公表をさせていただきます。ただし、個人や個別の建築物が特定される情報については、掲載承諾書にて公開の承諾が得られた場合に限りです。

## (注意)

1. 申請者が法人である場合には、代表者の氏名を併せて記載してください。
2. 申請者の氏名(法人にあってはその代表者の氏名)の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。

## 申請者等の概要

## 【1. 申請者】

【氏名又は名称のフリガナ】 ニシニホン ジュウタロウ  
【氏名又は名称】 西日本 住太郎  
【郵便番号】 550-0014  
【住所】 大阪府大阪市西区北堀江2-2-25  
【電話番号】 06-6539-5415

## 【2. 代理者】

【氏名又は名称のフリガナ】 ベルスハウスカブシキガイシャ ヒョウカ シロウ  
【氏名又は名称】 ベルスハウス株式会社 評価 四郎  
【郵便番号】 604-0835  
【住所】 京都府京都市中京区御池間之町東入高宮町206  
【電話番号】 075-222-8530

## 【3. 建築主等】

【氏名又は名称のフリガナ】 ニシニホン ジュウタロウ  
【氏名又は名称】 西日本 住太郎  
【郵便番号】 550-0014  
【住所】 大阪府大阪市西区北堀江2-2-25  
【電話番号】 06-6539-5415

## 【建築主等と申請物件の利用関係】

自己所有物件  賃貸物件  給与住宅  分譲物件  その他

## 【4. 設計者等】

【資格】 (一級) 建築士 (大臣) 登録 123456 号  
【氏名又は名称のフリガナ】 ベルスハウスカブシキガイシャ タテモノ ツクロウ  
【氏名又は名称】 ベルスハウス株式会社 建物 作郎  
【郵便番号】 650-0034  
【住所】 兵庫県神戸市中央区京町75-1  
【電話番号】 078-393-1700

## 【5. 工事施工者】

会社名からの記入でお願いいたします

【氏名又は名称のフリガナ】 ベルスハウスカブシキガイシャ チョウウケン コジ スム  
【氏名又は名称】 ベルスハウス株式会社 中央支店 工事 進  
【営業所名】 建設業の許可 (大臣) 第 98765 号  
【郵便番号】 460-0008  
【住所】 愛知県名古屋市中区栄2-3-31  
【電話番号】 052-218-8851

## 【6. 備考】

国庫補助事業への評価書等活用有無  有り (予定を含む)  無し

評価書の活用が未定の場合は「無し」を選択してください

(第三面)

建築物に関する事項

都道府県から入力して下さい

【1. 建築物の所在地】 岡山県岡山市北区下石井2丁目345番

【2. 該当する地域の区分】 ( 6 ) 地域

【3. 建築物の用途】  一戸建ての住宅  共同住宅等  
 非住宅建築物  複合建築物

【4. 建築物の名称】 西日本 住太郎 邸

【5. 建築物の階数】 (地上) 2 階 (地下) 階

【6. 建築物の構造】 鉄骨 造 一部 造

【7. 建築物の延べ面積】 115.33 m<sup>2</sup> 確認申請等に用いている数値を記入して下さい

【8. 建築物の新築竣工時期 (計画中の場合は予定時期)】 ( 2020年5月14日

この欄の記述がそのまま  
評価書の建築名称になります  
ただし、スペースは全角、英  
数字は半角で統一させていた  
だきます

【9. 申請の対象とする範囲】

年月日を西暦で記入して下さい  
※日付は、上旬、中旬、下旬と  
することも可能です

- 一戸建ての住宅
- 共同住宅等の住棟 (住戸数 ( ) 戸) (→申請書第四面作成)
- 建築物全体 (非住宅建築物の全体) (→申請書第四面作成)
- 建築物全体 (複合建築物の全体) (住戸数 ( ) 戸) (→申請書第四面作成)
- 住戸 (共同住宅等・複合建築物の住戸部分の場合)  
 (建築物全体 ( ) 戸) のうち評価申請対象住戸 ( ) 戸) (→申請書第六面作成)
- 住戸 (店舗等併用住宅の住戸部分) (→申請書第六面作成)
- 複合建築物の部分 (非住宅部分全体) (→申請書第七面作成)
- 複合建築物の部分(住宅部分全体) (住戸数 ( ) 戸) (→申請書第八面作成)
- フロア ( ) 階 (→申請書第五面作成)
- テナント ( ) (→申請書第五面作成)
- 建物用途
- 非住宅用途1  事務所等  学校等  工場等
- 非住宅用途2  ホテル等  病院等  百貨店等  飲食店等  集会所等  
 (→申請書第五面作成)
- その他部分 ( ) (→申請書第四面又は第五面作成)

【10. 申請対象部分の改修の竣工時期】 ( )

【11. 備考】

新築の場合は空欄で構いません

(第四面)

申請対象部分に関する事項 (建築物)

【1. 申請対象となる建築物の用途】

一戸建ての住宅、長屋、共同住宅、寄宿舍等、建築基準法施行規則別紙にある用途を記載して下さい

(建築基準法施行規則 (昭和25年建設省令第40号) 別紙の表の用途の区分)

一戸建ての住宅

【2. 申請対象となる建築物の計算対象面積】

120.08 m<sup>2</sup> (内)

エネルギー消費性能計算プログラムの出力票等の値 (合計値) と同じになるようにして下さい

【3. 評価手法 (一次エネルギー消費量の計算に用いた方法)】

- 非住宅 :  通常の計算法 (標準入力法・主要室入力法)  
 モデル建物法  
 国土交通大臣が認める方法 ( )
- 住宅 :  性能基準  
 仕様基準  
 国土交通大臣が認める方法 ( )
- 共同住宅等 :  性能基準 (※共用部分の評価  対象  除外)  
 仕様基準  
 国土交通大臣が認める方法 ( )
- ※共用部分が存する場合は、選択してください。

【4. 外皮性能に関する表示】

- 非住宅 :  適合・ - (不適合及び対象外)  
 ・BPIの値の記載 (  希望する  希望しない )
- 住宅 :  適合・ - (対象外) (仕様基準の場合は「適合」のみ、以下の□チェックは不要)  
 ・U<sub>A</sub>の値の記載 (  希望する  希望しない )  
 ・η<sub>AC</sub>の値の記載 (  希望する  希望しない )
- 共同住宅等 :  適合 (  住戸評価  住棟評価 ) ・  - (対象外)  
 (仕様基準の場合は「適合」のみ、以下の□チェックは不要)  
 ・U<sub>A</sub>の値の記載 (  希望する  希望しない )  
 ・η<sub>AC</sub>の値の記載 (  希望する  希望しない )

※記載を希望する場合は、評価書にU<sub>A</sub>・η<sub>AC</sub>いずれかを記載します。また、基準値がない場合には記載ができません。

【5. 改修前のBEIの値】

新築の場合はチェック不要です

- 記載なし  記載する (改修前: )

【6. 「ZEBマーク」に関する表示】

住宅の場合はチェック不要です

- 記載しない  
 『ZEB』  Nearly ZEB  
 ZEB Ready  ZEB Oriented

【7. 「ZEHマーク」、「ゼロエネ相当」等に関する表示】

住宅の場合はどれかにチェックをして下さい  
 チェックを入れた場合、それぞれの基準に適合する必要があります。

申請書選択肢は評価書の表示項目。カッコ書きは表示マーク。

【共通】

- 記載しない

【住宅】

- 『ZEH』 (ZEHマーク+「ゼロエネ相当」)  Nearly ZEH (ZEHマーク)  
 ZEH Oriented (ZEHマーク)  ゼロエネ相当

【住棟】

- 『ZEH-M』 (ZEH-Mマーク)  Nearly ZEH-M (ZEH-Mマーク)  
 ZEH-M Ready (ZEH-Mマーク)  ZEH-M Oriented (ZEH-Mマーク)

## 【8. 参考情報】

二次エネルギー消費量に関する項目以外の情報

 別紙による 記載しない

## 【9. 一戸建ての住宅でZEH Orientedの場合に申告する事項】

 ZEH Orientedの要件（注意10）に適合するチェック漏れの無い  
ようにして下さい

## 【10. ZEB Orientedの場合に申告する事項】

 ZEB Orientedの要件（注意11）に適合する

導入する未評価技術の申告（※）（1以上を選択）

 CO<sub>2</sub>濃度による外気量制御 自然換気システム 空調ポンプ制御の高度化（VWV、適正容量分割、末端差圧制御、送水圧力設定制御等） 空調ファン制御の高度化（VAV、適正容量分割等） 冷却塔ファン・インバータ制御 照明のゾーニング制御 フリークーリングシステム デシカント空調システム クール・ヒートトレンチシステム

## 【11. 備考】